

教科・科目	対象学年	単位数	教科書	使用教材
地理・地理B	普通科3年	文系4	新詳地理B(帝国書院) 新詳高等地図(帝国書院)	新編地理資料2021(とうほう) ニューコンパスノート地理2021(とうほう) データブック2022(二宮書店) 2023マーク式総合問題集(河合塾) 2023センター試験直前演習(進研)
科目的概要と目標	・系統地理と地誌の双方からのアプローチによって、現代世界の地理的認識を深める。 ・地理的な見方・考え方を養うとともに、地理情報と地図の活用に関する技能を身に付ける。 ・現代世界が抱える様々な問題を理解し、解決へ向けての取り組みを考察する。			
単元	学習内容		到達度目標	
資源と産業	5 世界の工業		・工業製品の生産と流通について、工業の発達や立地、世界の工業地域を大観し、世界の工業の現状と課題および日本の工業の課題を考察する。	
人口、村落・都市	1 世界の人口		・世界の人口の動向とかたよりを考察する。	
	2 人口問題		・さまざまな人口・食料問題について、発展途上国と先進国の事例を考察する。 ・日本の人口問題について、少子高齢化の視点から考察する。	
	3 村落と都市		・村落・都市の立地や発達・機能を大観し、日本の都市の特徴を考察する。	
	4 都市・居住問題		・世界の都市・居住問題の要因と発生のしくみを考察する。 ・日本の都市・居住問題について、人口集中の視点から考察する。 ・都市・居住問題への取り組みについて、発展途上国と先進国の問題解決には何が必要か考察する。	
生活文化、民族・宗教	1 世界の衣食住		・衣食住について、その地域的差異を大観し、衣食住と社会のかかわり、日本の衣食住の変化を考察する。	
	2 民族と宗教		・世界の民族・宗教の分布の特徴について理解する。	
	3 現代世界の国家		・現代世界の国家の三要素や形態、国境の特徴や国際連合の役割について理解する。	
	4 民族・領土問題		・世界の民族・領土問題について、その原因を考察する。 ・日本の民族・領土問題について、問題点を考察する。 ・民族の共生に向けての課題について、多文化共生の視点から考察する。	
現代世界の地域区分	1 地域区分とは何か		・地域区分と地域の考察方法について、理解する。	
現代世界の諸地域	1 地域の考察方法			
	2 東アジア		・近隣諸国として韓国、中国をとりあげ、日本との共通性や異質性、交流に着目して考察する。	
	3 東南アジア		・東南アジアの地域の多様性に注目したテーマ別アプローチによる調査法を習得する。	
	4 南アジア		・インドの生活や産業の多様性に注目したテーマ別アプローチによる調査法を習得する。	
	5 西アジアと中央アジア		・州・大陸規模の地域の地域の調査の例として、西アジア・中央アジアをとりあげ、項目別アプローチによる調査法を習得する。	
	6 アフリカ		・州・大陸規模の地域の地域の調査の例として、アフリカをとりあげ、北アフリカとサハラ以南のアフリカを比較し、項目別アプローチによる調査法を習得する。	
	7 ヨーロッパ		・ヨーロッパの国をこえてまとまる地域に注目したテーマ別アプローチによる調査法を習得する。	
	8 ロシア		・ロシアの日本との共通性や異質性、交流に着目して考察する。	
	9 アングロアメリカ		・州・大陸規模の地域の地域の調査の例として、アメリカ合衆国・カナダ・ブラジルをとりあげ、項目別アプローチによる調査法を習得する。	
	10 ラテンアメリカ			
現代世界と日本	11 オセアニア		・オーストラリアの多文化社会に注目したテーマ別アプローチによる調査法を習得する。	
	1 日本が抱える地理的な諸課題		・日本の抱える課題について理解し、地域調査を通してその解決策を考察する。	
	2 日本の抱える課題の追究			
問題演習	・マーク式問題への対応		・マーク問題に慣れ、限られた時間の中で思考力、判断力を身につける。	